

愛の家だより

令和6年
2月号

知的障害者総合福祉施設 愛の家
発行責任者 上野 隆幸
編集責任者 森口 威

まずはみんなで110番！

愛の家防犯訓練より

1月26日、愛の家地域交流スペースにて、泉南警察署生活安全課の刑事の方2名をお招きし、不審者対応に関する「講習と訓練」と題し防犯研修を開催いたしました。防犯研修は行政からも年1回、研修計画に取り入れるようにとの指導が



不審者対応のポイントを説明いただきました

あります。それだけに利用者さんや職員を守るうえで大変重要な研修であり、愛の家職員全員が有事の際に対応できなければならぬことではあります。今回は警察署の方に無理をお願いし、出勤者全員が研修できるようにと2部構成で行っていただきました。

実技の研修を行う前に刑事の方から不審者が来た際、職員が心掛ける初動対応のポイントや刺又の効果的な使用方法、使用目的等についてのお話をいただきました。

不審者対応については、入所者の命を守りつつ、自らの命も守ることを考え

警察が現場へ到着するまで平均6分かかるため、警察が到着するまでの時間稼ぎをすること。

刺又については、万能ではなく不審者に奪われてしまうと武器を与えてしまうことになるため、相手との距離を保つ道具と考えるとのことでした。

また、不審者とは複数名で対応し、同じ施設から通報が重なってもよいので、自分たちで何とかしようと思わず一秒でも早く110番に通報してほしいとのことでした。

刑事の方からのお話の



自信あふれる力強い対応になってきました。



全員が真剣に取り組みました

あと、不審者対応を想定した実技訓練を行いました。

実技訓練を始めてすぐは慣れない手つきで、どういふ声かけをして、どのように対応したらよいか、わからない様子でしたが、実技を重ねていくうちに自信のある力強い対応を皆が心掛けてできるようになっていました。

このようなことが起こらないことが一番ですが、いっ何が起こっても、利用者さんや職員、自分自身を守られるよう職員一同、今日の研修で学んだことを決して忘れることなく日々、利用者さんを支援していきたいと思います。

事務 森口 威

【コラム】2月の月名は如月、「衣更着（きさらぎ）」が転じたそうです。衣更着には厳しい寒さに備え重ね着をする季節という意味だそうです。そろそろ重ね着も要らない時季になってきました ◆3月は弥生、弥生は、「草木がいよいよ生い茂る月」という意味の「木草（きくさ）弥（い）や生（お）ひ茂る月（つき）」これが縮まって「やよい」になったそうです。「弥（いや）」はいよいよ、ますます。「生（おい）」は生い茂る草木の芽吹きを意味するそうです ◆来年度、障害福祉サービス報酬改定がされる年です。サービス内容等、様々な見直しもあります。これに対応できるよう各部門で実行計画を策定中です。また、4月には3名の新入職員も予定しています。新たな仲間を加え、ますます生い茂り発展することができるよう取り組んでいきます。（上野）

節分シク

愛の家地域交流スペースにて、児童部で節分シクレーションを開催しました！

今回は豆の代わりに色々なお菓子を投げてもらいました。

みなさんに「福」がやってきますように！



鬼は～外、福は～うち！みんなに「福」がやってきますように！



3月・4月の予定

<3月の予定>

- 3月 12日 (火) 工房みさき保護者会
- 3月 25日 (月) 工賃支払日
- 3月 27日 (水) 保護者会役員会・サービス向上委員会
- 3月 29日 (金) 帰宅日
- 3月 31日 (日) 帰所日

<4月の予定>

- 4月 1日 (月) キックオフ・入職式
- 4月 9日 (火) 工房みさき保護者会・保護者会総会
- 4月 22日 (月) 保護者会役員会・サービス向上委員会
- 4月 25日 (木) 工賃支払日
- 4月 26日 (金) 帰宅日
- 4月 28日 (日) 帰所日

※愛の家では新型コロナウイルス5類移行後も、引き続き感染防止のため帰宅中での外出等についても基本的な感染対策をお願いいたします

愛の家新入職員紹介



小戸 叶羽(こと かなう)

2月1日付、愛の家職員として採用になりました。一度退職しましたが、再度愛の家で働きたいとの思いからもう一度採用いただきました。皆さまよろしくお願いたします！

2月にボランティアに来てくださった方

児童部の学習支援をしてくださった方
工房みさきにて日中活動支援をしてくださった方
ありがとうございました